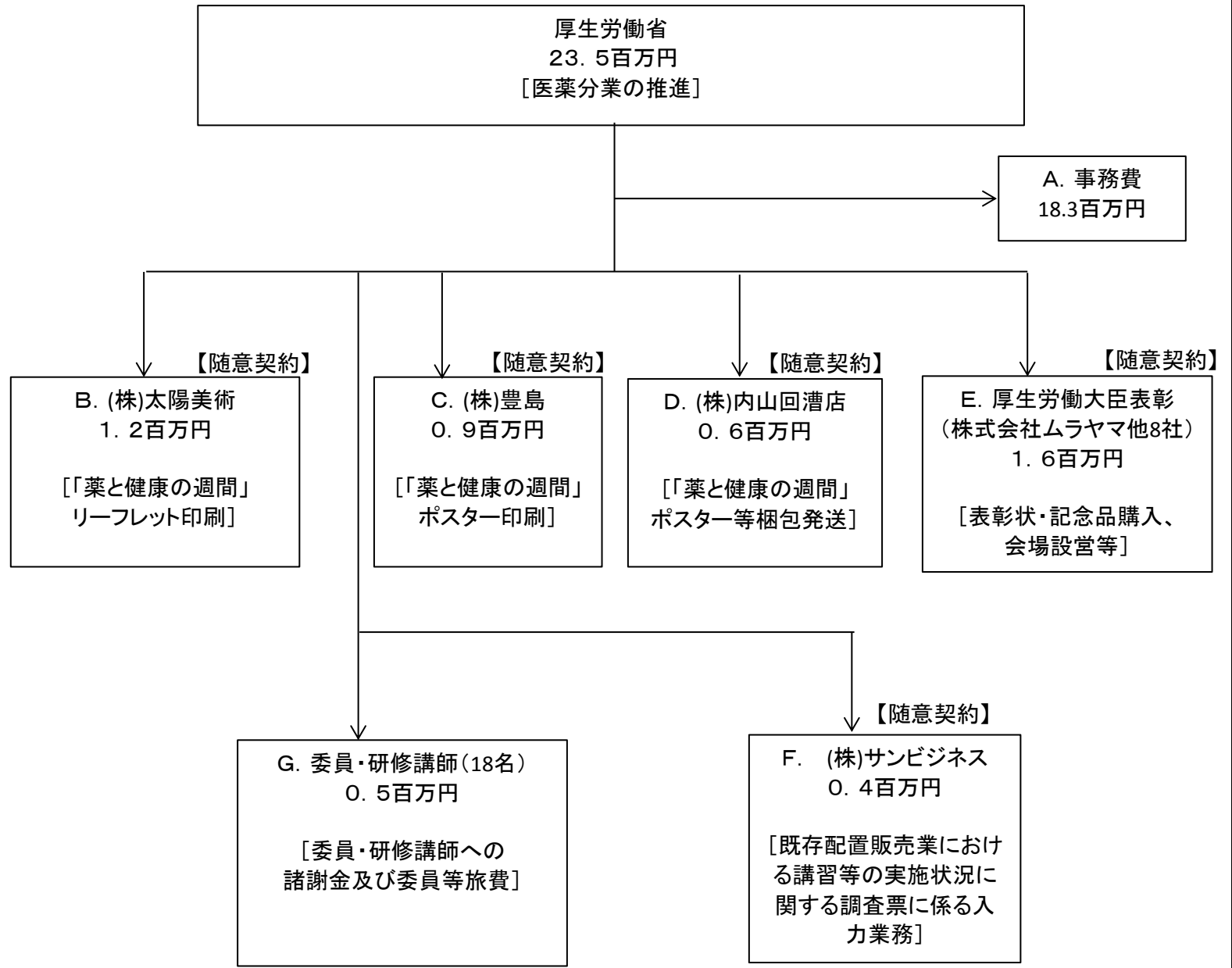


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医薬品適正使用推進事業		担当部局	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和50年度		担当課室	総務課		課長 宮本 真司		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-9 医薬品の適正使用を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	薬剤師法の一部を改正する法律案に対する附帯決議 (平成16年5月13日 参・厚生労働委員会)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬分業の推進及び医学・薬学の変化に伴う薬剤師が具備すべき知識技能の養成について検討する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 毎年10月17日からの一週間を「薬と健康の週間」として、医薬品及び薬剤師の役割に関する正しい知識の普及啓発を実施 2. 地方自治体及び各都道府県薬剤師会の医薬分業担当者に対する「医薬分業指導者協議会」の開催 3. 行政処分を受けた薬剤師を対象とした再教育研修事業							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	52	31	30	24	12	
	執行額	42	24	23				
	執行率 (%)	81%	77%	77%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	医薬分業の推進については医薬分業率(全国・地域別)が前年度以上(毎年度)であることが成果目標に該当。 薬剤師が具備すべき知識技能の養成については、薬剤師個々の知識技能養成を目的とする事業であるためアウトカムは定量化できない。		成果実績	%	59.1	60.7	-	60.7以上
			達成度	%	103.3	102.7	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	啓発資材配布数(ポスター、リーフレット) 医薬分業指導者協議会開催回数 再教育研修受講人数		活動実績 (当初見込み)	-	-	ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回、研修受講15人	ポスター54,250部、リーフレット95,450部、協議会1回、研修受講8人	ポスター54,000部、リーフレット95,000部、協議会1回、研修受講10人
				-	-	ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回	ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回	ポスター54,000部、リーフレット145,000部、協議会1回
単位当たりコスト	約141(円/啓発資材)		算出根拠	○平成21年度及び平成22年度の (事業への執行額)÷(啓発資材部数)の平均額 =30,000,000÷199,000+27,000,000÷149,700 ≒ 141(円/啓発資材)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	庁費	7	6	執行実績を踏まえ、一部事業の積算を見直したことによる減				
	医薬品審査等業務庁費	14	3.6					
	諸謝金	1	0.5					
	委員等旅費	1	0.8					
	職員旅費	1	1.4					
	計	24	12					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	(随意契約理由) 少額随意契約のため
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>厚生労働省が行った各種施策は、医薬分業を推進するために必要な事項を、各地域の必要性に応じて総合的に行うものであり、分業率の上昇に見られるように、医薬分業の推進に寄与していると考えられる。</p> <p>分業率が低い県にあっても、近年着実な進展を見せてきており、一定の成果が得られていると考えられる。一方医薬分業が進展している県にあつては、医薬分業のメリットを住民に実感してもらい、さらに医薬分業を定着させるため、その質を向上させる施策について充実させていく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<p>医薬品適正使用推進事業について、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行実績を踏まえ、薬剤師試験問題作成基準等改定検討事業の諸謝金、委員等旅費及び庁費の積算を見直した (反映額: ▲2百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載)	A.事務費			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	消耗品	消耗品の購入	7			
	賃金	賃金職員雇い上げ	4			
	通信運搬	電話料の支払い等	5			
	印刷製本	質問主意書の印刷等	1			
	職員旅費	職員の旅費	1			
	計		18	計		0
	B.(株)太陽美術			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	印刷製本	「薬と健康の週間」リーフレット印刷	1			
	計		1	計		0
	C.(株)豊島			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	印刷製本	「薬と健康の週間」ポスター印刷	1			
計		1	計		0	
D.(株)内山回漕店			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
通信運搬	「薬と健康の週間」ポスター等梱包発送	1				
計		1	計		0	

支出先上位10者リスト

A. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)タケマエ	事務作業に必要な消耗品購入	6.6	随意契約	
2	賃金(複数名)	局内庶務業務	3.6		
3	郵便事業株式会社	郵便発送業務	2.1	随意契約	
4	(有)正陽印刷	主意書印刷業務	1.3	随意契約	
5	(株)クロスランゲージ	法令英訳業務	1	6	28%
6	(株)リコー	複写機の保守	0.7	随意契約	
7	ヤマト運輸(株)	発送業務	0.2	随意契約	

B. (株)太陽美術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	「薬と健康の週間」リーフレット印刷	1.2	随意契約	

C. (株)豊島

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)豊島	「薬と健康の週間」ポスター印刷	0.9	随意契約	

D. (株)内山回漕店

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)内山回漕店	「薬と健康の週間」ポスター等梱包発送	0.6	随意契約	

E. 厚生労働大臣表彰

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムラヤマ	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰式の会場設営	0.5	随意契約	
2	特定非営利活動法人 日本セルフセンター	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰記念品購入	0.4	随意契約	
3	(株)梅もと	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰昼食購入	0.2	随意契約	
4	(株)オオニシ	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰記念写真購入	0.2	随意契約	
5	(株)大和総合印刷	平成22年度薬事功労者厚生労働大臣表彰関連印刷	0.1	随意契約	

F. (株)サンビジネス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サンビジネス	既存配置販売業における講習等の実施状況に関する調査票に係る入力業務	0.4	随意契約	

G. 委員・研修講師

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員・研修講師A	会議出席・研修講師	0.03		
2	委員・研修講師B	会議出席・研修講師	0.03		
3	委員・研修講師C	会議出席・研修講師	0.03		
4	委員・研修講師D	会議出席・研修講師	0.03		
5	委員・研修講師E	会議出席・研修講師	0.03		
6	委員・研修講師F	会議出席・研修講師	0.03		
7	委員・研修講師G	会議出席・研修講師	0.03		
8	委員・研修講師H	会議出席・研修講師	0.03		
9	委員・研修講師I	会議出席・研修講師	0.03		
10	委員・研修講師J	会議出席・研修講師	0.03		